

昭和女子大・小山工業高等専門学校・東洋大学で出前講座を開催

2020年11月、当協会では学生向けプログラムによる出前講座を開催しました。

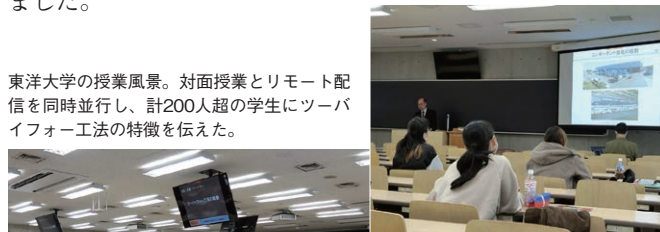
11月5日、昭和女子大学生活科学部においてショーン・ローラー氏(カナダ林産業審議会)による「Global Wood Design」をテーマとした全編英語のリモート講義を行いました。11月9日には対面授業が再開していた小山工業高等専門学校建築学科で菊池清氏(ウイング株)を講師に「ツーバイフォー工法の概要」をテーマとした講義を行いました。11月27日には東洋大学理工学部において、菊池氏による「ツーバイフォー工法の概要」

と小坂順一氏(株中央設計)による「ツーバイフォー工法の生産・施工システム」の講義を行いました。

各講義後のアンケートでは、ツーバイフォー建築の住宅以外の用途への拡大や大型化に興味を示す回答や、「構造や性能等の特性を知ることができた」といった回答が共通して見られました。



小山工業高等専門学校での授業風景と、ツーバイフォーの構造材について質問する高専生。



東洋大学の授業風景。対面授業とリモート配信を同時並行し、計200人超の学生にツーバイフォー工法の特徴を伝えた。



昭和女子大学で木材と最新の木造建築をテーマに「出前講座」を開催

2021年1月8日に昭和女子大学の一般教養「森林と環境」講座において、当協会が提供する学生向けプログラムの出前講座を開催しました。カナダ林産業審議会(COFI)日本副代表の麓英彦氏が講師となって、「カナダの木材と最新の木造建築」というテーマで講義を行いました。

終了後のアンケートでは、「カナダの森林事情や木造住宅の原点を知ることができ興味深かった」「木材を建築物に利用することで、都市にも森林にもよい環境が整備されることは新たな学びだった」などの意見が寄せられました。



新型コロナウイルス感染防止の観点から講義はリモートで実施し、62名の学生が聴講した。